

令和3年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	こども創作活動館		
管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当課	東区健康福祉課		
所在地	新潟市東区牡丹山1丁目33番23号		
根拠法令			
設置条例	新潟市こども創作活動館条例		
施設概要	構造	木造2階建て（2階部分は閉鎖）	
	敷地面積	2,707㎡	
	延床面積	993.79㎡	
	施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・粘土・陶芸の部屋 ・絵画・版画・工作の部屋 	
	他		
	駐車場	13台	

施設設置目的
文化活動や遊びを通して、創造性豊かで健全な子どもの育成を図ることを目的とした施設
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1) 基本理念 文化活動や遊びを通して、創造性豊かで健全な子どもの育成を図る。</p> <p>(2) 基本方針 「安全」「安心」「快適」の実現を目指し、市民のニーズに応えつつ親しまれる館の運営に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心豊かな子どもの育成を目指し、創作活動や鑑賞活動などの文化活動を通して、親子の触れ合いや学校・地域を越えた子どもたちの交流の場を提供し、子どもの成長を支援する。 ・子どもの健やかな心身の発達と社会性を育てるために、安全で健全な遊び場を提供する。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	事業だより、ホームページ等による 子ども創作活動館の活動に関する情報 発信 2回以上/月	・行事だより、ホームページ、館内掲示等 情報を発信している。 ・便りは毎月、学校に家庭数配布、HP は週1回以上活動の様子等情報発信 している。	B	ホームページや区だより、 家庭配布用の便り等により情報 発信に努めた。
	基準利用者数の達成	来館者数(年) 30,000人以上	(R3来館者数) 26,117人	B	コロナによる臨時休館や低年齢層の 感染拡大の影響が大きかった。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	アンケート 1回以上/月	B	アンケート回数は目標を達成して おり、利用者の満足度も高い。 (R3調査:5段階評価で平均4.3)
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応マニュアルの 整備	・原則1週間以内に回答した。 ・苦情・要望の対応マニュアルは 整備済み	B	マニュアルを作成し、苦情・ 要望に対する回答は目標期日 以内に回答した。
	事業の実施	・工作事業の実施数 3回以上/ 週 ・地域との連携事業実施数 1回 以上/年	・工作事業は 毎日 ・地域との連携事業は年2回 実施 ・CAP事業年1回	B	事業の実施は目標以上の回数 を行い、地域と連携した事業も 予定どおり行った。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営 経費 1,000円以下	1人当たり651円	A	目標を大きく上回り、効率的 に運営されている。
業 務	設置目的の理解	・地域運営委員会の実施数 2回以上/年 ・業務仕様書に定める事項の 遵守 違反回数0回 ・建築設備の保守管理 協定書に定める回数以上	・地域運営委員会の実施は コロナ禍のため1回実施 ・業務仕様書に定める事項の 遵守	B	コロナの影響で3月の運営 委員会は書面開催となったが、 その他仕様書に定める事項は 遵守している。
	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期 報告	苦情・事故発生時は早期報告に 徹し、全職員に周知と注意喚起 を行った。必要なのは、健康福祉 課にも報告した。	B	職員間の情報共有は適切に なされている。
	安全安心の確保	防災訓練実施回数年2回以上	防災・消防訓練を年2回実施	B	予定どおり適切な訓練を行 った。
	コンプライアンスの確立	関係法令の遵守、個人情報 等の守秘義務マニュアルの 整備	法令の遵守、マニュアルの 整備を行ったうえ、月に1回、 全職員で確認した。	B	マニュアルに基づき定期的 に全職員で確認を行った。
	業務仕様書等に定める 事項の遵守	その他業務仕様書等に定め る事項の遵守	その他業務仕様書等に定める 事項の遵守	B	遵守している。
人 材	配置人員条件の水準維持・ 育成の適切性	業務仕様書に定める人員配 置 配置人員のミッションの理解 度とスキルの習得度 年2回 以上の研修実施	・人員の水準維持と不足のない 配置をした ・研修は対面とWebで計4回 実施した。	B	条件どおりの人員確保がな されており、育成も目標ど おり行っている。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・運営2年目もコロナ禍であり、9月、1月末から3月のまん延防止の休館もあったが、小学生や幼児親子の来館が途絶えることはなかった。延べ来館者数は、前年度よりも若干少なかったが、今年度は1日平均101.6人と百人を超え、前年度を上回った。特に乳幼児親子や中学生の来館数が増えた。区報やHPを通して情報が広まり、子育て世帯の居場所になってきていると思われる。特に幼児イベントに参加する母親の癒しの時間となっていると感じる。

・新規登録者数は、今年度も1000人を超えた。幼児親子には、利用カードがこども創で管理していることが好評である。

・仕様書を遵守し、子どもたちの様子を見ながら、学習支援やおひるごはん食堂を行っている。職員は、子どもと遊び、話を聞くなどして、放課後の支援員として愛情をもって関わっている。特に近隣の三小学校児童の安らぎの場になっていると感じる。常連の子どもたちも増えている。

所管課による総合評価(所見)

指定管理に移行した令和2年度当初からコロナ禍での運営となっており、令和3年度においても感染拡大防止のため臨時休館とした期間もあったが、施設の感染対策を徹底し、より安全に、安心して利用できるよう見直ししながら運営に取り組んだ。

年間利用者数は臨時休館の影響もあり前年度より減少したものの、一日平均の利用者数は増加しており、利用者は徐々に定着・拡大していると思われる。

事業については、造形・陶芸の創作活動のほか、乳幼児親子向けのイベントもニーズに合わせて少しずつ見直しながら実施することができた。

以上のことから、指定管理者として良好であると評価できる。

今後も、運営委員会の意見等を踏まえながら、利用者のニーズに適したサービス提供、利用者満足度の更なる向上を図る取組をお願いしたい。